

【長いあいだ読みつがれてきた本】

書名	作者	出版社	出版年 (初版)	分類
大どろぼうホツツェンプロッツ	プロイスラー／作 中村浩三／訳	偕成社	1966	J923ブ
がんばれヘンリーくん	クリアー／作 松岡享子／訳	学習研究社	2007 (1968)	J923ク
ききみみずきん	木下順二／作	岩波書店	1956	J909
くまのパディントン	ボンド／作	福音館書店	1967	J923ポ
シャーロットのおくりもの	ホワイト／作 さくまゆみこ／訳	あすなろ書房	2001	J923ホ
竜の子太郎(龍の子太郎)	松谷みよ子／作	講談社	2006 (1979)	J913ま
だれも知らない小さな国	佐藤さとる／作	講談社	1985	J913さ
小さなスプーンおばさん	ブリョイセン／作 大塚勇三／訳	学習研究社	1966	J923プ
ドリトル先生アフリカゆき	ロフティン／作 井伏鱒二／訳	岩波書店	1961 (1951)	J923ロ
百まいのドレス(百まいのきもの)	エステイス／作 石井桃子／訳	岩波書店	2006 (1954)	J923エ

リストの本には **たからじま** のしるしがついているよ
3・4 さがしてみよう!



おわりに...

図書館では、新しい本の中から、みなさんに読んでほしい本を選んで、「みんなでよもうこどもの本」の中
でしようかいています。これまでの10年間で、約1,000さつの本をしようかいてきました。この「本のた
からじま」は、その中から3・4年生に読んでほしい本を集めました。あなたのたからものになる1さつが見
つかるといいですね。

※町田市立図書館では、児童の読み物は「日本→J913、外国→J923」と分類しています。

- 中央図書館 042(728)8220
- さるびあ図書館 042(722)3768
- 鶴川図書館 042(735)5691
- 鶴川駅前図書館 042(737)0263
- 金森図書館 042(710)1717
- 木曾山崎図書館 042(793)6767
- 忠生図書館 042(792)3450
- 堺図書館 042(774)2131
- 町田市民文学館 042(739)3420



よむぼん

発行：町田市立図書館 2012年
改訂：2020年

本のたからじま

3・4年生



まちだしりつとしょかん

読んだ本に しるしをつけていこう

ぼくのなまえはへいたろう



自分の名前が好きじゃない
へいたろうくん。お父さんや
お母さんはどう思っているの
かな？名前をととして、自分
自身や家族について考えて
みよう！

J288

灰島かり/文 殿内真帆/絵
福音館書店 2018年



プラスチック惑星・地球



おながすいた赤ちゃんザ
ルが見つけたのは、人間が
すてたプラスチック。地球は
もう、いきものにとって安全
な星ではなくなったの？

J519

藤原幸一/写真と文
ポプラ社 2019年



やさいの花



いつも食べているやさい。
やさいにも花がさくって
知っている？小指の先ほど
のちいさな花や色とりどりの
美しい花・・・
あなたのすきなやさいの花

J620

壺沙蒔/写真 嶋田泰子/文
ポプラ社 2016年



ちきゅうがウンチだらけに ならないわけ



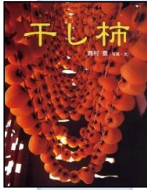
地球上の生きものはみんな
ウンチをするのに、どうして
ウンチだらけにならないの
かな？
自然てうまくできているね。

J480

松岡たつひで/作
福音館書店 2013年



干し柿



しづ柿は皮をむいて干すと甘くなる。こうしてできたおいしい干し柿は、冬の間中おやつとして楽しむことができるよ。

J580

西村豊/写真・文
あかね書房 2006年



まなぶ



人は、なぜまなぶのかな？世界中でまなぶ子どもたちを生き生きとした写真と言葉でつたえます。

J370

長倉洋海/著
アリス館 2018年



パイパーさんのバス



パイパーさんはバスの運転手。ある日、家に犬とねことひよこがやってきました。でもパイパーさんの家では飼えません。飼ってくれる人をさがしに、バスで旅に出たけれど・・・。

J923 ク

エリナー・クライマー/作 クルト・ウィーゼ/絵
小宮由/訳 徳間書店 2018年



エルマーとブルーベリーパイ



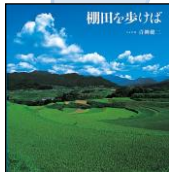
すがたのみえないようせいのエルマー。おいしいブルーベリーパイが食べたいな！どうやって人間につくってもらおうかな？

J923 セ

ジェーン・セアー/作 シーモア・フレイシュマン/絵
おひかゆうこ/訳 ほるぷ出版 2017年



棚田を歩けば



棚田は、山のしゃめんや谷間に階段のように作られた田んぼです。昔ながらの風景と、米作りの一年間を美しい写真で追いました。

J610

青柳健二/文・写真
福音館書店 2007年



盆まねき



なっちゃんなつちゃんは、毎年おばあちゃんの家でお盆をすごし、戦争でなくなったおじさんのことをみんなで思い出します。なくなった人を忘れないことは大事なことです。

J913 と

富安陽子/作
借成社 2011年



先生、しゅくだいをすれました



ぼくは、しゅくだいをわすれてウソをついた。先生は、相手が楽しくなるウソならよいと思ったけど、次の日からみんながしゅくだいを忘れるようになった！

J913 や

山本悦子/作 佐藤真紀子/絵
童心社 2014年



ルージュといじわるなへいたいさん



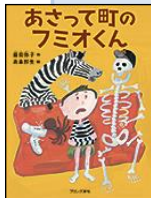
ルージュが乗るバスでは、兵隊さんが荷物の検査をします。でもひどい。ケーキの中まで調べるなんて！それを聞いた先生はおこって、しかえしをたくらみます。

J923 ス

リス・スロポドキン/作・絵
こみやゆう/訳 徳間書店 2015年



あさって町のフミオくん



シマシマのシャツを着て歩いていたら、シマウマに「シマオちゃん！」とよばれてシマウマの家につれていかれた。えっ！？なんで！？ぼくフミオだよ。

ど～なっているの！？ J913 ひ

屋田弥子/作 高島那生/絵
フロンズ新社 2018年



スギナ屋敷のオパケさん オパケ屋敷にお引っ越し



引っ越してきたオパケさん。その名も「尾羽健一郎(オパケイチロウ)」。

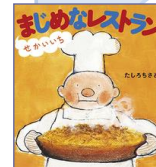
でもその屋敷には、なんと本物のオパケが住んでいました！

J913 と

富安陽子/作 たしろちさと/絵
ひさかたチャイルド 2016年



せかいいちまじめなレストラン



イタメーニヨさんは、とってもまじめなコックさん。今日は「うっとりハニースペシャル」を作ります。まずは、自転車に乗って、はちみつをとりにでかけます。

J エ

たしろちさと/作
ほるぷ出版 2017年



あいつとぼく



もうすぐ運動会。いやだなー。ぼくは走るのが苦手。二人三脚の相手は・・・もっと苦手なあいつだ！無理だよ・・・

J エ

辻村ノリアキ/作 羽根利門/絵
PHP研究所 2015年



かあちゃん取扱説明書



いつもガミガミうるさいかあちゃんを思い通りに動かすため、かあちゃんの取扱説明書を書き始めた哲哉。でも、かあちゃんのことをたくさん知るうちに・・・

J913 い

いとうみく/作 佐藤真紀子/絵
童心社 2013年



ねこの商売



お客がへって困っていたおまんじゅう屋の幸福堂。そこへ、いっぴきの三毛ねこがやってきます。得意の客引きで大かつやく！

J913 は

林原玉枝/文 二俣英五郎/絵
福音館書店 2018年



としょかんライオン



としょかんにやってきたライオン。きまりを守ればライオンがいてもいいよね。みんなライオンのいるとしょかんが大好き。

J エ

ミシェル・ヌードセン/作 ケビン・ホークス/絵
福本友美子/訳 岩崎書店 2007年



ウェン王子とトラ



人間にくみながらも、小さくて弱いものを愛する母トラ。その母トラに育てられた、強くてやさしい少年ウェン王子。

J エ

チェン・ジャンホン/作・絵
平岡敦/訳 徳間書店 2007年

